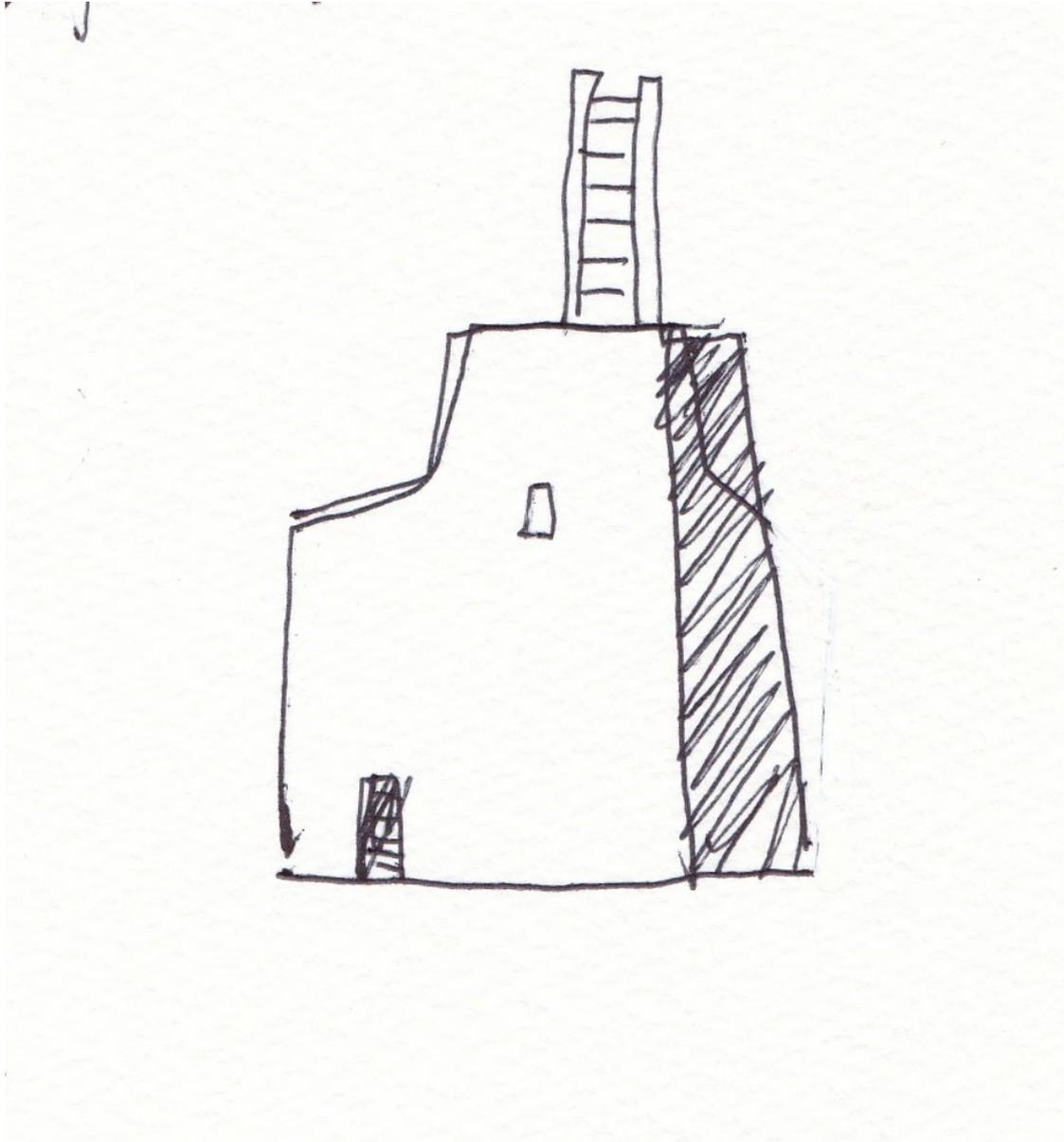


「記憶の容 -くもをつかむ-」 高さ 5m 程度の建築風のオブジェ。内部は空洞になっており天窓が開いている。天窓の脇から天に向かって梯子がのびているが、だれもそれに触れることはできず、鑑賞者は中に入ってその様を見上げるしかできない。
全てが整った時代にできないことがあるという事実を体験するための作品。



題名： 記憶の容 -くもをつかむ-
TITLE :

氏名： 石上城行